



ゆたかっ子

令和2年度
 学校だより 8月号 ⑫
 豊見城市立ゆたか小学校
 豊見城市字豊見城 601 番地 1
 TEL850-663 FAX850-3940
 校長 宮平 やすみ

待ってましたよ～！ 1学期後半も楽しく！

夏休み前のゆたかっ子で「夏休み期間中にコロナ感染の状況が変化し、再び分散登校や休校になることも否定はできません…」とお知らせしたことが現実になってしまいました。保護者の皆様もいつもと違う夏休みを過ごされたことでしょう。やっと子ども達が元気に登校して来てくれて、学校が一気に明るい活気に満ちあふれています。うれしいです。ですが、コロナと共に生きる新しい生活様式はこれからも続きます。子ども達の意識も高まり、マスク着用は100%でした。しばらくは、子どもだけではなく家族の健康状態にも用心して、学校にコロナウイルスを持ち込まない対策を徹底していきたいと思います。本人や同居家族に風邪症状が見られるなど体調不良の場合は、どうぞ休養を優先してください。（出席停止扱いで欠席にはなりません）毎日大変だと思いますが、健康観察カードの記入にもご協力をお願いします。心配なことやわかりにくいことがあれば学校にお問い合わせください。

また、コロナ対策も大事ですが、学校本来の教育活動を豊かに展開することが重要だと考えています。状況を見極めながら対策を工夫し、子ども達の学習活動を可能な限り保障し、「学校が楽しい！」と思えるように職員一同、アイデアを出し合って子ども達を応援していきます。1学期後半「第2期」は子どもも教師も保護者も共に挑戦していきましょう！

玄関前で朝の健康観察

沖縄県の警戒レベルが上がり、これまで以上に子どもたちの健康観察も気を付けていかなければいけません。みんなの力で、学校で感染を広げないようにがんばっていきましょう。

前日に全職員でシミュレーション



ウサギの転校生「みらいちゃん」



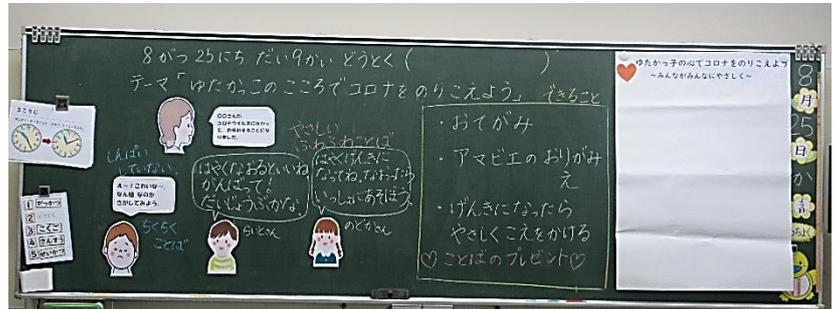
たとえコロナでも、大切なことは変わらない。学校で守ることや学校の楽しさも変わらないよ！



ゆたかっ子の心でコロナをのりこえよう～みんながみんなにやさしく～

全学級で道徳の授業を実施しました。いつだれがコロナにかかっても「だいじょうぶだよ!」といたわることができる思いやりの心をもってほしいと願い、全職員と一緒に授業づくりに取り組みました。子ども達は、正しい知識をもとに、仲間を思いやる言葉や行動について考えを深めることができましたと思います。授業の中で視聴した「せいかいがかぜをひいたから」の動画を学校のホームページに載せていますので、是非ご家庭でもご覧になってください。心に染みる温かい読み聞かせです。

前日に全職員で授業の確認



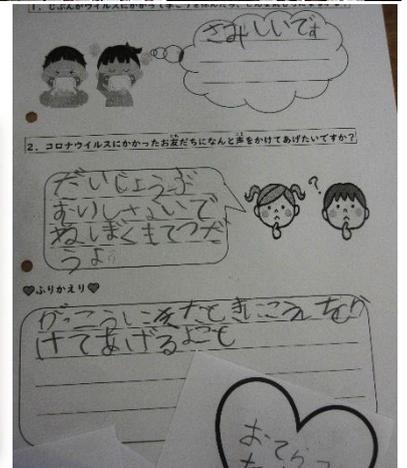
1, 2年生は、よりわかりやすく!



ゆたかっ子の心でコロナをのりこえよう
 ～みんながみんなにやさしく～



子どもたちのやさしい心が言葉と行動につながる!



コロナウイルスは、全世界で流行している、人の命を奪う危険なウイルスです。すでに世界で80万人の命を奪っています。沖縄県でもどんどん広がっていて、これまでに1889人の人が感染しています。さらに、子どもからお年寄りまで広がっています。悲しいことにこのコロナウイルスによる差別があることを知りました。私は、大切な友達が感染してしまったら心配になります。なぜなら、感染する可能性は誰にでもあるからです。感染者に対してひどい言葉を言ったりバイキンあつかいすることで、さらにその人を苦しめてしまいます。その人のことを考えて、ひどい言葉ではなく力が出る言葉や応援の言葉の方がいいと思います。一人一人がやさしい気持ちをもって、コロナかん者と向き合うことができれば、コロナ差別はなくなると思います。 (4年 喜瀬 優花)

健康観察記入状況	
8.25 (火) 約 81%	未記入 121名
8.26 (水) 約 92%	未記入 47名
目標: 100%	